

Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長: 小林 惠一 幹事: 菅原 茂秋

地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」BACK TO BASICS

クラブテーマ
「あなた自身のロータリーを生きる」こころに奉仕と友情の灯をともそう

◆点鐘:小林 惠一会長

◆ロータリーソング:国歌・蔵王を仰ぐ

◆司会: 新藤 幸紀 S.A.A.

◆会場:大沼デパート

第2830回例会 平成30年 12月3日(月)

小林 惠一会長



暦は師走に入り、本年度も間もなく 折り返し点に差し掛かろうとしておりま す。皆さんもそれぞれ公私ともに慌た だしい時節をお迎えのことと存じます が、明後日5日は、我が西クラブの創 立記念日です。また来週10日はクラブ 年次総会を開催する運びとなっており ます。各委員長を通して何かと要請事 項等あるかと思われますが、宜しくお

願いしたいと思います。

さて、年度を折り返すにあたり、クラブテーマ「あなた自身が 育んできたロータリーを力強く生きて」頂けましたでしょうか? ロータリーに限らず、自からの2018年度を締めくくるにあたり、 それぞれそっと胸に手をあて「来し方」と「行く末」に思いをはせ て見るのも悪くないかもしれません。

先週上京の折、一昨日1日(土)は、皇居内乾通りの一般公 開があり、丸の内側の坂下門から武道館側の乾門までを通り抜 けるコースを歩き、赤や黄色に色づいたモミジやさくらの紅葉、 松の緑とのコントラスト等を楽しんで来ました。散り行くモミジや 桜の葉の1枚1枚を見ていますと、つくづく自然の営みの不思議 さ、それらが織りなす森羅万象に畏敬の念を抱かずにはいられ ない気持ちになります。その時、同時に思い浮かんだのが、伊 藤若冲です。

皆さんの中にも若冲に心惹かれる或いは心酔されている方が 多いのではないかと推測しますが、ここ20数年来、若冲の作品 と出会い益々その魅力にとりつかれています。紅葉したモミジを よく見ると1枚として同じものは無い。まさに若冲の描く自然も 同じです。

若冲40代の「動植綵絵」は、鳥や魚、虫や植物を精密に鮮 やかな色彩で描き出していますが、とりわけ鶏の生態をリアルに 描いた描写は鮮烈そのものです。

「鳥獣花木図屛風」は、楽園のような環境で、鳥や獣が生命 を謳歌している。力強い色彩とポップな図案に心がぬくもりま す。東日本大震災の被災地で検視にあたっていた20代のある 女医さんは、無念の末に亡くなった遺体と向き合ううち、いつし か鬱になってしまった。それが母に連れられ仙台博物館の若冲 展を見てかすかな安らぎを覚えた。以来、入館を重ねて症状が 少しずつ改善したといいます。

1716年京都の錦市場に生まれ青物問屋を営んでいたが、早々 と隠居し遊びをすることも妻をめとることもなくただ絵に専心し たと言われています。

若冲の号と云いますか名は、中国の古典「老子」の一節、「大 盈は冲しきが若し、其の用は窮まらず」が由来とされている。大

きく満ちているものは、何もないようだが、実はその働きは極ま ることが無い無限であるといった意味のようです。若冲とは何も ないようなさまをいうらしい。それも、実は大きく満ちているか ら、ということのようです。

「動植綵絵」は、完成すると「釈迦三尊像」と合わせて京都 の相国寺に自ら寄進しており、深い宗教心ゆえの無償の行為で あった。そこには、生きとし生けるものすべてに仏性が宿るとい う仏教的世界観がある。生き物全てに命が与えられ、仏は一切 を愛し慈しんでいる。この宗教的世界観があるからこそ小さな貝 や蟻に至る命を見つめつくす細緻な「動植綵絵」が生まれた。

アメリカの美術収集家、ジョー・プライスは、若冲について次 のようにコメントしている。「写実的に鮮やかな色で描きこまれ た生き物たち。表情の一瞬を切り取って描かれた鶏や鶴。奇抜 なアプローチで表現された鳥や獣。一人の仕業とは思えないほ ど間口が広くしかも巧みだ。まさに大きく満ちている画家なのだ ろう。どうしてこれほどの画家が長く埋もれていたのか不思議で ならない」と。

若冲に限らず、葛飾北斎や狩野探幽、酒井抱一等、他にも江 戸時代の絵師たちが残した足跡やその生きざまを見聞するにつ け、これも畏敬の念を抱かずにはいられない。

幹事報告

菅原 茂秋 幹事

●今月のロータリーレートは、1ドル112円で変わらずでご ざいます。

2800地区 米山奨学・学友委員会 芦野 茂委員

12月1日土曜日、ホテルキャッスルにて、朝8時45分登録とい う、2019年度米山奨学生選考試験のお手伝いをしてまいりまし た。今年度は20名の申込みがございまして、受かるのが11名。9 名が落選ということで、合格のほうは後程、発表となります。後 はモンゴル枠として1人入り、来年度は計12名で米山奨学生が山 形2800地区にそれぞれ分かれて学問に励むと思います。

親睦・家族委員会 佐藤 啓 副委員長

今月のお誕生日の皆さまをご紹介させていただきたいと思いま す。会員の方が6名。奥様が5名です。皆さまおめでとうございま した。

■例 会:毎週月曜日 12:30 ~ 13:30 ■会 場:大沼デパート 7F ローズルーム TEL:622-7111 ■事務局: 山形市十日町 1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL: 632-7777 FAX: 624-5200

会員卓話

野村證券株式会社 山形支店 支店長

伊庭 公也氏



皆さま、こんにちは。4月より入会させていただいております野村證券の伊庭でございます。山形西ロータリーさんをはじめ、商工会議所さん、経済同友会さん、一個人ではなかなか参加できない所に、お声掛けいただき大変ありがたく思っています。僭越ではございますが、今日は私の人となりをお見知りおきをいただければと思いまして、お話させていただきます。

まず改めて自己紹介から、生年月日は1974年(昭和49 年)、出身は京都になりまして、実家が京都にあるだけで ございます。父親は名古屋工業大学の講師をしておりまし て、化学が専門でした。ガリ勉タイプの人間で、よくオウ ムが出てきた頃にサリンの作り方とかを教えられまして、数 学とか算数の答えを求めても、プロセスが大事なので、簡 単な問題に30分答えが出てこなかったので、それから父親 に聞かなくなったというのがあり、そういう真面目な人間で した。母は専業主婦でしたが、大阪万博の案内係や学生 の頃はピアノをずっと習っていて、音大に行きたかったらし いんですけど、いかんせん148センチで手が小さいものです から、断念したと聞いております。それで残念ながら両親 は、小学校の頃別居、その後離婚をして、必然的に母の ほうに引き取られ、伊庭という名前も母方の姓でありまし て、野村證券に入ってから伊庭に変えました。それまでは 旧姓イイダでしたが変えました。滋賀県大津が本籍になっ ていまして、昔、伊庭村というのが歴史上あったらしくて、 そこの出じゃないかということで、多分近江商人の血が流 れているんじゃないかなということです。

ありがたい話で、社会人になってから「野村證券、伊庭です」と、「京都出身です」と言うと、「おお、公家か、お前は」と、名前を覚えていただけました。「イバキンヤ」と読むんです。「コウヤ」とか「キミヤ」ではなくて、「公達(キンダチ)」ということで、名前だけは非常に大きな名前をもらっています。

父との行き来はありましたけども、昨年他界しまして、離れている時が多く最後4年ぐらいは看病ということでいろいろ施設を転々とし、もうちょっと元気な時に父親なりの話をしっかり聞いておけば良かったと思う今日この頃でございます。一方、母も60歳過ぎまして、諦めたピアノにもう1回情熱を燃やしまして、50数年来の念願だったグランドピアノを買いまして、勝手にリサイタルとか開き、家族、友人まで呼んで、お食事会で人を集めて元気でやっています。親戚にはシャンソン、陶芸、お絵かき、発表会だらけでして、97歳の祖母の所にも、時間を見つけては時々京都に帰って、ついでにそういうのも見てくるという生活を送っております。

こんな感じで一応大切に育てていただいた一人息子ですけれども、親の願い叶わず受験に失敗し浪人。その後立命館大学に入り、大学4年間はゴルフ部に所属して、大変良かったなと思っています。決して一番うまかったわけでもないですけど、一応主将として対外的なとこでいろんな友だちができたのが今財産になっていると思います。今思うと、うちの大学は決して強くはなく、経験者もいない、専属のコーチもいないという状況で、見よう見まねでみんなやっていましたので、やっぱりあまりうまくいかなかった。とにかく気合いと根性で関西1部リーグを守ったっていうだけです。

ロータリーですが、職業奉仕ということで言うと、大学時代、これはテストを受けたくなかったので、1回生の時に阪神大震災が起こりまして、クラブの事情で戻らないといけなかったんですが、1月17日から2週間ぐらいボランティアに行っておりました。本当にボロボロのところで、知り合いの方も亡くなり、とにかくその当時は病院に水がなくて大変で、とにかくタンク、それから車を運転して運んだなという記憶がございます。

そんな感じで親は認めてくれたんですが、結局留年しまして、最後の年は、3年間で卒業する可能性もなく、就職活動もせず、5年目は見たこともない教授に頭を下げる日々で、なんとかギリギリ卒業できて、就職が決まってから1年遅れずに済んだという状況です。

1999年の平成11年に入社、当時は山一證券がつぶれたのがちょうど平成9年頃、それを乗り越えてITバブルの時代でして、NTTドコモが上場、ヤフー株が1株1億円超えた時期でした。まだITといっても、就職活動はギリギリ分厚い冊子の切り取れるハガキで出していた状況ですし、いよいよポケベルが来年なくなる、完全に廃止になると聞きましたけど、当時、2台携帯を持っている人はもう遊び人の象徴みたいな時代で、まだまだITとは程遠い、始まったばかりの頃でした。その後移ったのが神戸支店、長野支店、広島行って東京行って岡山で、山形が6店目という形になります。

野村證券では世界30カ国ぐらいで80の国籍を持った人が28,000人ぐらい働いていますので、今後どこに行かされるかわからないということで、まだちょっと当分家を買うのは先かなと思います。

最近の悩みは、皆さんも同じかもしれませんが、やはり働き方改革で、野村證券の場合は面接に特に地元の女性の子がほとんど来なかったり、就業時間どうしようかっていう悩みがありますので、我が社では苦肉の策で海外転籍、要するに残業の概念がない海外転籍にしてみたり、年俸制にしてみたり、それからオフサイトミーティング、土日会議で東京に来いという会議をやったり、そんなことでその場しのぎしています。皆さんまたぜひ何かいい案があったら教えていただきたいと思います。

好きな言葉はアインシュタインの「私は天才ではありません。ただ好奇心が旺盛なだけです」といった言葉ですとか、「向き不向きより前向き」、何事も前向きに取り組めということで、そういうことが私の取り柄かなと思いますので、これから実践していきたいと思います。

うちのパンフレットを開けていただいて1枚目の1ページ、サービスラインナップが載っていますので、運用の相談はもちろんですけども、最近ですと事業承継であったり、財務戦略であったり、あと相続でご家族間での不動産を紹介する案件があります。

それから3代前の太野支店長が、野村アグリ(正式名称「野村アグリプランニング&アドバイザリー株式会社」:補足)の社長をやっておりますので、何か農業にご興味ある方、ご相談いただければと思います。

私が役立てることは7ロータリーのゴルフをがんばることと、人生楽しく生きてニコニコボックスに寄付することぐらいしかないと思っていますけども、今後ともいろいろ諸先輩方に厳しくご指導ご鞭撻いただきますよう、よろしくお願いいたします。



今年の7月に、この歴史と伝統のある山形西ロータリーのほうに入会をさせていただきまして、本当にありがとうございます。今、我々の業界も非常に厳しい事業環境にあるものですから、トピックス的なものを何点かお話させていただいて、手元にある資料のほうを含めて進めてさせていただければと思っております。

〈資料1〉

今、ご承知のとおり電気については発電と販売というの が今まで我々が地域を独占してやってましたけども、すっ かり自由化になっておるわけでございます。誰でも販売ま ではできるわけですが、電気をお届けすることはなかな か、自分で設備を作ってやるのも可能なんですけども、基 本的には弊社の設備、いわゆる送電線、変電線、配電線 という、電力機を送る設備に関しては弊社の設備を利用し ていただくという、新しい会社の仕組みになります。その ため、送電、変電、配電というネットワーク設備に関して は、やはり公正・中立というのが今後求められてくるとい うことで、オリンピックの2020年4月に電気事業法という 法律で定められてしまいました。これは「送配電部門の法 的分離」と我々は言ってるんですけども、弊社については 2020年4月に、東北電力の100%出資会社という送配電 会社を設置することとしております。会社名は「東北電力 ネットワーク株式会社」、来年6月の株主総会で承認をいた だく予定にしております。その前に、来年4月に分割準備会 社、分社化に向けて、いわゆる権利とか資産なんかを整理 するというような形で考えているところでございます。

私が今、所属しています「山形電力センター」はまさに

この送配電会社の第一戦の事業所になります。2020年4月の法的分離を見据えまして、4月に社内カンパニー制という、疑似カンパニーを作りまして、山形には中間組織として、支社というのも併せてこのネットワーク、2か所は支社という中間組織を作って、第1戦事業所は電力センターということで地域の何カ所か電力センターを作っているという、大きな組織整備をやっております。もう1年半ぐらいということで迫っておりますので、法的分離に向けて、お客さまにご迷惑のかからないように、まずはしっかりと準備を進めていきたいと思っております。

〈資料2〉

皆さん記憶にも新しいかと思いますが、9月の北海道胆 振東部地震において、道内の大規模発電所が緊急停止し た、いわゆるブラックアウト、「広域停電」に至ってしまっ たという事例があったわけですけれども、お客さまのほう から「東北電力のエリアでは大丈夫なのか」とよく聞かれ るわけです。結論としましては当社管内では大規模な発電 所がもし停止したという場合でも、このブラックアウトに至 るまでには現状では考えにくいとお答えをしているところで ございます。当社のエリアにおいては大規模な発電所が緊 急停止した場合は、まず一時的にやはり周波数がどうして も下がってしまいますが、エリア内にほかの発電所いろいろ とございます。地図を見ていただければ分かるようにバック アップできるように余力を持たせた運用をしているわけでご ざいます。当社の中で一番大きい発電所は東新潟火力発 電所で約515万キロワットぐらいの発電の大きいやつがあ るんですけれども、そのほかにも、太平洋側にも火力発電 所を何カ所か持っていますので、一部のエリアに偏ることな く東北エリア全般で分散された火力発電所を経済的に運営 して、なんとか双方のバックアップが可能なように運営をし ています。もし、万が一当社の余力で供給力が不足する場 合には他電力からどうしても応援をいただいて、エリア内の 需給バランスを保つという考え方で運用をしております。ま た3.11以降、その経験を踏まえて50万ボルトという送電線 の幹線を新しく作って運用したり、送電線の耐震性を高め る「がいし」なんかを作ったり、いろいろと設備対策を実 施しているところでございます。

〈資料3〉

震災のときは、山形県内は基本的に宮城方面から供給をしていたということで、資料3の裏面のほうに地図がありますけれども、基本的に宮城県加美町の宮城変電所がございます。ここをキーにして山形のほうに送り、太平洋側の発電所から送電線を通って、宮城変電所から山形ルートに行っていたというのがほぼほぼでした。なので、山形県内の大規模な停電が発生してしまったんです。ただ、一方で東新潟ルートから供給されていた米沢は停電しなかったんです。置賜のほうです。こういった状況を踏まえて、去年12月に山辺にある西山形変電所と朝日幹線という、新潟と仙台を結んでいる線、南山形幹線という幹線を作りまして、太平洋側からも、場合によっては日本海側からも電気が送れるようにということで、3.11の状況のときよりも設備を補強しまして、安定供給に努めているという今の状況でございます。今の厳しい時代、設備投資がだんだん少なく

はなってきているんですけども、やはり必要な箇所にはしっかりとお金をかけて、皆さんの安定供給を維持したいと考えておるところです。

〈資料4〉

10月の取締役会で、女川原子力発電所の1号機廃炉を決 定しております。女川に関しては1号機、2号機、3号機とご ざいますが、2号機を先に再稼働すべく、国の原子力規制 委員会の適合性審査を受けてるところです。すでに130回 ぐらいの審査を受けておりましてもまだ動かせないという 厳しい審査です。その2号機の審査がある程度進捗したこ とによって、どれだけの設備投資、安全対策をすればいい のかというのが見えてまいりまして、所見がだいたい見えて きたということで、いろいろ検討してみた結果、どうしても 2号機に比べて1号機の敷地が狭い、なかなか安全対策に 必要な消火設備とか電源、代替注水ポンプという設備が 追加で配置できないという技術的な制約が判明しました。 併せて1号機は古い型なもんですから、2号機、3号機に比 べて、出力がだいたい30万キロぐらい小さいんです。さら に震災以降、原子力の再稼働に関しては原則40年という 制限を設けられてしまい、女川はもうすでに34年というこ とで、もう6年しかないんです。最大延長20年とあるんで すけども、そのためには、さらに厳しい審査を受けなきゃ いけないという事情もございまして、総合的に勘案した結 果、女川の1号機は廃炉という決定をした次第です。基本 的には、2号機、3号機、あと青森県のほうに東通の原子 力発電所というのも弊社ございますので、そちらのほうに 経営資源をまず注力していくという方向で決定した次第で ございます。いずれ廃炉作業も、何十年という単位でやっ てくしかないもんですから、再稼働と併せて廃炉作業も しっかりと、安全確保最優先にしっかりと取り組んでいけ ればと思っているところでございます。

太陽光の2019年問題というのを皆さんご存知でしょうか?

今、再生可能エネルギーというのは、基本的に全部電力 会社が買い取るということでフィットと言われてますけれど も、買い取り期間が決められていまして、太陽光に関して は一般の10キロ未満の一般家庭の屋根の上についているも のは10年買い取りなんです。法人の場合は20年と倍長いん ですけども、来年2019年に一般家庭の丸10年に該当する んです。初めて10年になる方が出てくる。買い取り義務が なくなってしまうという問題がありまして、これを2019年間 題と言っております。先週の社長の記者会見で、一応引き 続き、買い取りをしますということで、公表しているところ です。買い取りの価格とか、買い取りの期間とかは少し検 討させていただいて、来年6月ごろに詳細を発表するとして います。来年11月でちょうど丸10年が経つお客様が、管内 でも3万件以上該当してくると思いますので、「どうされます か?」と個別に通知をさせていただきますので、もし、皆 さま方のご家庭で導入された方に関してはご検討していた だいて、他の電力会社に買ってもらうとか、もしくは自分で 使ったほうがいいという人も、いろんなお客様によってケー スバイケースであろうかと思います。もし、東北電力に引き 続き買ってもらいたいという方に関しては、いろんな手続き が今後出てくると思いますので、頭の片隅に入れていただ ければと思っております。

我々地域に寄り添いながら、いろいろと皆様に選択いただける会社になっていきたいと思っておりますので、引き続きのご愛顧よろしくお願いいたします。

====BOX

伊藤義彦さん/12月5日今年もクラブの創立記念日に小生の誕生日を迎える事ができました。来年も迎えられますように摂生して毎日を過ごしたいと思います。

武田秀和さん/先週木曜日に新酒1本目が無事絞られました。今年は前年から造り方を様々な点で見直し、その結果を 待っておりましたが、かなり改善がみられておりました。これ から続々と出来上がりますが、まずは一安心しております。

<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (12/3)	97名	59名	修正出席 (11/12)	97名	86名	82名	95.35%
メークアップ された会員	(イブニング) 海和 (山形南) 戸田 (山形北) 佐藤	正宏、細谷(在裕、石井 雅浩、 即夫、大城 誠司、 思光、五十嵐 信、	伊藤 義彦、橋本	: 徳光、晋道 糸	告志、五十嵐 信 屯一、伊庭 公也	